

■ 教育目標

校訓「**創意実践**」のもと、**知・徳・体の調和**を目指し、**心豊かで、創造力・実践力のある産業人を育成**します。

全ての教育活動を通して「**自立力**」「**共生力**」「**自己実現力**」をバランス良く身に付けた人づくりを目指します。

◆ グラデュエーション・ポリシー（GP） 『育てたい生徒像』

- ・ 自らの行動に責任を持ち、主体的に判断し行動するとともに、工業に関する基礎・基本を身に付けた生徒
- ・ 自己の役割を認識しつつ、周囲と協力し、工業の発展のために積極的に自己の能力を生かそうとする生徒
- ・ 規範意識・倫理観とともに、創造力・実践力など、職業人として必要な資質を身に付け、工業技術を活用して社会に貢献しようとする生徒

◆ カリキュラム・ポリシー（CP） 『生徒をどう育てるか』

- ・ 産業界との連携や課題研究など、実践的・体験的な学習活動を通し、工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、主体的に学び続ける力や課題解決能力など、職業人として必要な資質や能力を育成
- ・ ものづくりや資格取得、各種コンテストへの参加などを通して、工業に関する基礎的な知識・技能を習得させるとともに、社会人基礎力を身に付けた人材を育成
- ・ 学校行事や部活動及び生徒会活動への積極的な参加を促し、心身の健全な発育を図るとともに、集団の中での望ましい仲間意識を育て、責任と規律を重んずる態度を育成

◆ アドミッション・ポリシー（AP） 『どんな生徒を待っているか』

- ・ 工業の分野に興味・関心を持ち、専門的な知識と高度な技術の修得に誠実に取り組み、地域産業の発展を支える人材になろうという意欲のある生徒
- ・ 多様な人々とのつながりを大切にし、他者と協働して目標に向けて努力する生徒
- ・ 高校生活に明確な目標を持ち、学習だけでなく資格取得や部活動にも意欲的に取り組むことができる生徒